

84111-XKP -K0S0 CIVIC REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種]		F D 1・3	
[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	GG	NH701M	ギャラクシーグレー・メタリック
	NB	B92P	ナイトホークブラック・パール
	DR	R525P	タークルビーレッド・パール
	SP	NH704M	スーパーブラチナ・メタリック
	MP	RP39P	ミステイア・パール
	NT	B537M	ニュートロンブルー・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	ZZ		未塗装

※色記号は左側、Bピラー下にあるサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 商品の塗装後の返品は受け付けられませんので、塗装前に無理なく装着出来ることを必ず確認して下さい。
4. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って作業を行って下さい。
5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品課 営業1課

TEL. 048-462-3131 【営業時間 10:00～17:00】土日祭日除く

お客様へ

1. リア アンダースポイラが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダースポイラの取り付けによってバンパ部の地上高が低くなり、縁石や駐車場の車止め・段差等の通過の際にリア アンダースポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダースポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダースポイラ取り付け時はマフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. 定期的にボルト・スクリュー類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 塗装作業前に必ず車両への取り付けを行い、無理無く取り付くことを確認して下さい。
2. 塗装は、本塗り前に必ず下地処理（足付磨・脱脂等）を行って下さい。
3. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付け上限温度は60℃です。
4. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

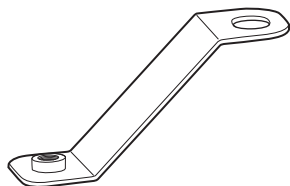
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダースポイラ	1
②	ブラケットA（大）	2
③	ブラケットB（小）	2
④	ワッシャボルトM6×16	4
⑤	ラバーワッシャ	2
⑥	クリップA	1
⑦	クリップB	3

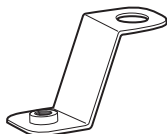
①



②



③



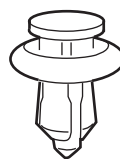
④



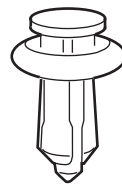
⑤



⑥



⑦



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑧	モール（グレー/ブラック）	各 1

⑧



【必要工具】

- ・ドライバー +
- ・ラチェットレンチ 10 mm
- ・マスキングテープ
- ・イソプロピルアルコール
- ・水性ペン

I. 取付準備

《注意》・リア アンダースポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

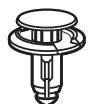
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様にを行うこと。

①リアバンパの折り返し面にある、タッピングスクリユを取り外す。 ※再利用

②リアバンパ下部にある純正クリップ(3ヶ所)を外す。

A (3)



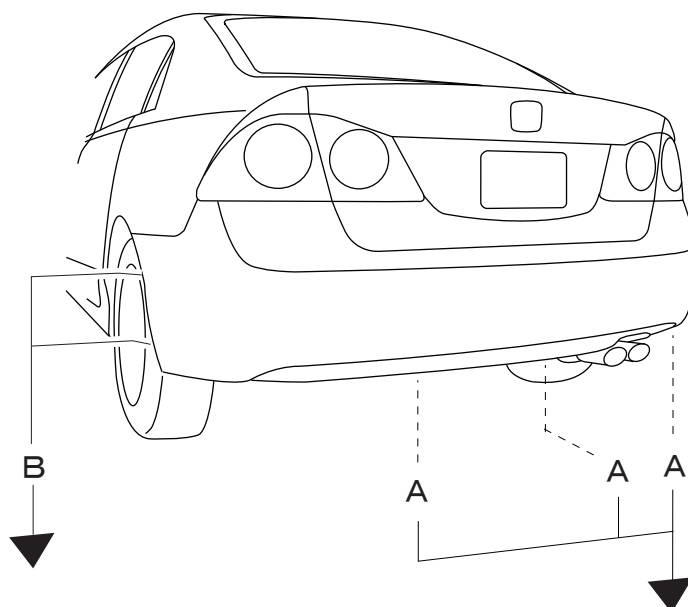
クリップ

B (4)



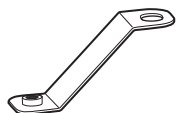
タッピングスクリユ

※R側も同様に行う。



③リアバンパ下部に、ブラケットA・BをD・Eにて取り付ける。

A (2)



ブラケットA (大)

B (2)



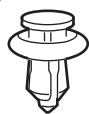
ブラケットB (小)

C (2)



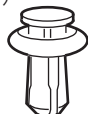
ゴムワッシャー

D (1)

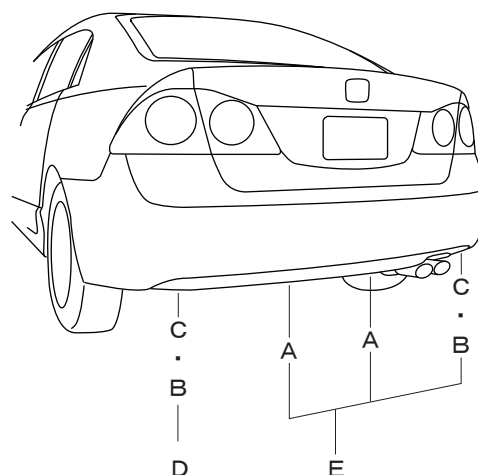


クリップA

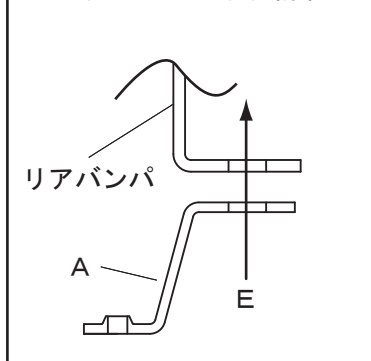
E (3)



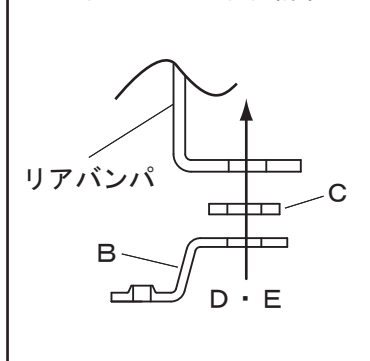
クリップB



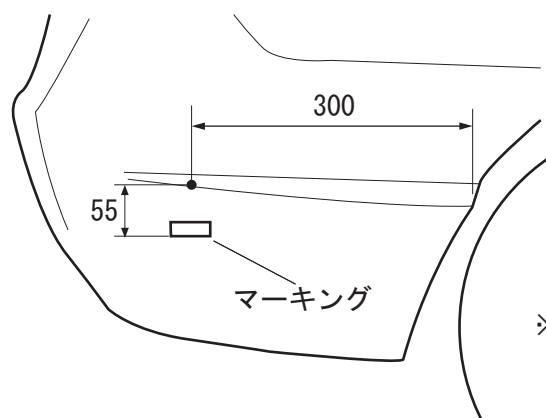
ブラケットA取付詳細



ブラケットB取付詳細

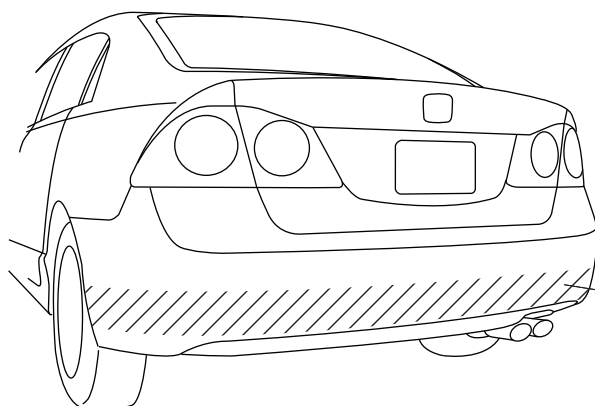


④下図の位置をマスキングテープにてマーキングする。

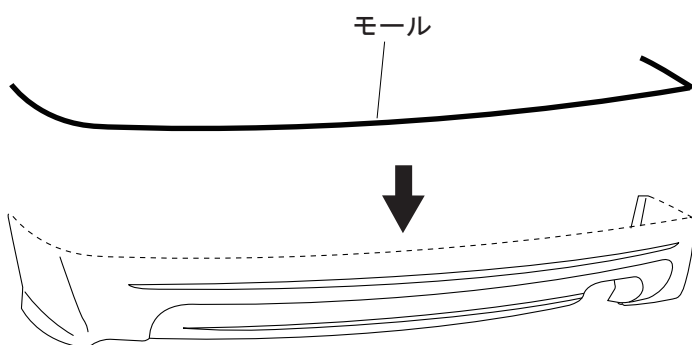


※L側も同様に行う。

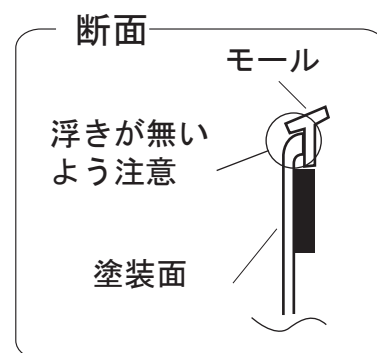
⑤リア バンパの斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂する。



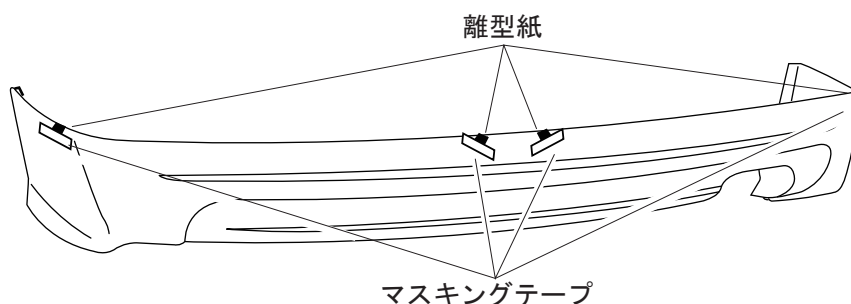
⑥リア アンダ スポイラのモール貼り付け部（斜線部）をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄しモールを貼り付ける。（未塗装品のみ行う）



モールの色
車体色が明るい場合 グレー
車体色が暗い場合 ブラック



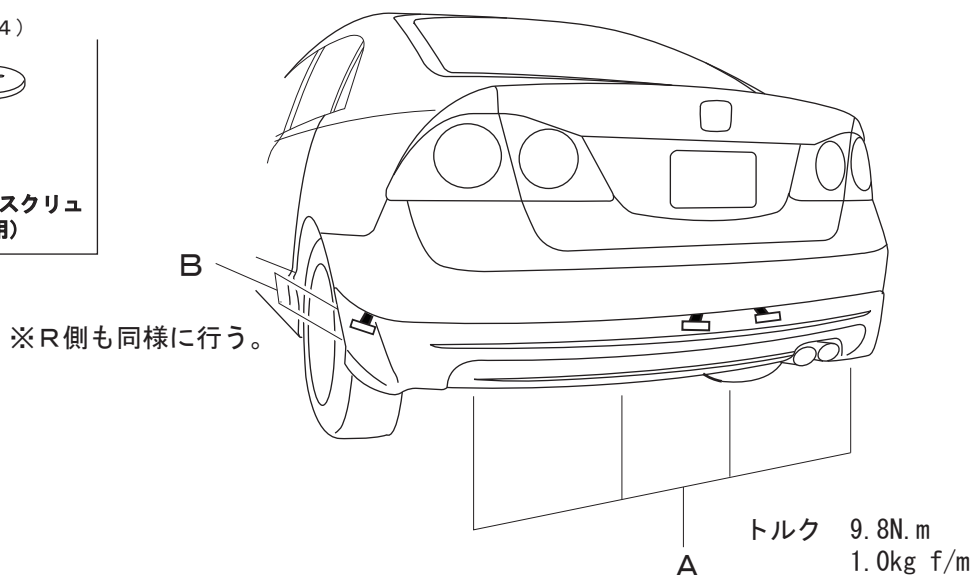
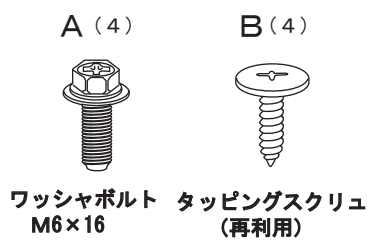
⑦リア アンダ スポイラの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折り曲げ、マスキングテープで固定する。



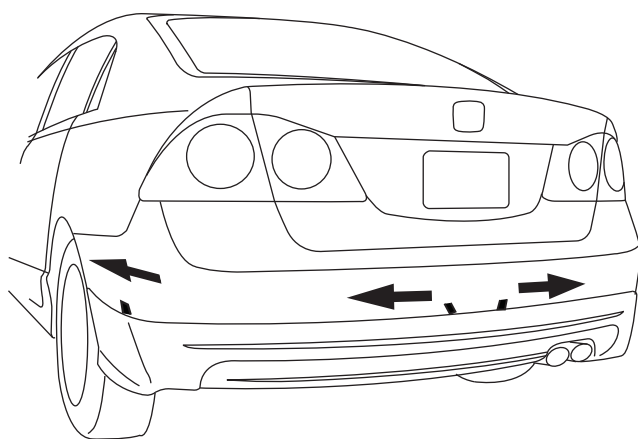
II. リア アンダ スポイラの取付

- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

- ①リア アンダ スポイラの両端を開き、リア バンパにはめ込む。
②ワッシャボルトM16×16と純正タッピングスクリュを使用し、リア アンダ スポイラを仮止める。



- ③ I. 取付準備④にてマーキングした位置にリア アンダ スポイラを合わせ、離型紙を中心から外に向かい引き抜く様に剥がし、リア バンパに圧着する。



※R側も同様に行う。

※両面テープの圧着は十分行う事。
圧着不足は浮き、剥がれの原因となります。
※バンパ サイド面は意匠面と裏面の両方から
挟み込み、圧着する。

- ④各部のボルト・スクリュを本締めする。